医療法人社団 健育会グループの取り組み

ステップアップ研修の工夫と管理

近年，医療機関に対しては，看護実践の維持・向上をめざし，看護師が一定水準以上の継続教育を受けられるよう，組織として充実した内容の教育提供とキャリア形成の支援が求められている．急性期病院を中心に教育制度の充実がはかられているが，中小規模の回復期リハビリテーション病院や医療療養型病院では，どのような取り組みを行っているのか．e-ラーニングを活用したステップアップ研修を行っている医療法人社団健育会グループの継続教育について話をうかがった．

取材協力

医療法人社団健育会
本部　看護師
森 智美 氏

花川病院
総看護師長
丹羽 すみ子 氏

石巻港湾病院
看護部長/
認定看護管理者
庄司 正枝 氏

看護実践向上と人材育成のステップアップ研修の導入

――健育会グループにおける看護師の継続教育の概要を教えてください．

森　医療法人社団健育会は，関東の竹川病院(東京都板橋区)と石川島記念病院(東京都中央区：2014年4月健育会へ参入)，東海の熱川温泉病院(静岡県東伊豆)と西伊豆病院(静岡県西伊豆)，東北の石巻港湾病院(宮城県石巻市)といわき湯本病院(福島県いわき市)，北海道の花川病院(北海道石狩市)の7つの病院からなるグループです．

「患者の求めている安心感を提供すること」を看護理念とし，ナイチンゲールの『看護覚え書』*や，「看護とは：自然(自然治癒力)が患者に働きかけるに最も良い状態に患者をおくことである」を実践の基本としています．患者さんの持っている力を最大限に発揮できるような支援と療養環境づくり，観察が看護には欠かせません．この基本を大切にし，日々のケアが実践できるような継続教育が重要だと考えています．

2011年までの継続教育は，各病院での独自教育で，さまざまでした．200床以下の中小規模病院ですので，講師役への人材の選出や研修の組み立て，外部研修への参加もときには難しく，どの病院でも同じような研修内容の繰り返しになりがちでした．当グループは入職する看護師の多くが中途採用です．基礎教育も看護師としての経験も一人ひとり大きく異なります．だからこそ，教育を充実させる必要がありました．また，育児と仕事を両立している看護師も多く，複雑な教育システムや強制的なラダー教育の導入は難しいことが予想されました．そこで，2012年度から，6病院一斉にe-ラーニング学習(学研ナーシングサポートのインターネット配信による講義で，24時間院内でも自宅でもネット環境があればどこでも受講が可能)を導入し，ステップアップ研修として継続教育の基盤をつくりました．

――e-ラーニングはどのように活用しているのでしょうか？

森　現在，大きく分けて基礎習得・アドバンス・チーム医療/管理の3つのコースがあり，各コースに学習課題が提示されています．「必須学習課題」6つと「選択学習課題」6つに加えて，レポート提出までがステップアップ研修の1年間の達成目標です．必須学習課題はあらかじめ提示されているe-ラーニングのテーマ，選択学習課題はその課題に対応するe-ラーニングのテーマ，もしくは外部研修を個人が自由に選択します(**図1**)．e-ラーニング，1テーマの講義時間は60分です．必ず10問のテストがありますので，受講直後にテストをし，教育委員に解答用紙を提出するまでをセットとしています．

また，2014年度からは，個人の成長に合わせた「組織での役割」を明確にし，学習課題を関連付けました．

e-ラーニングの導入で多様な学び方が可能に

――e-ラーニングの導入はどのように行いましたか？

庄司　当院は，2011年3月の東日本大震災で被災しました．その当時は，いまの状況をどう乗り切るか，生き残るためにはどうするべきかが最大の課題であり，正直なところ，研修どころではありませんでした．

しかし，8月に病棟，外来が再開すると，9月には勉強会を開催したいという教育委員からの提案がありました．職員自身

＊薄井坦子ほか(編)1974，原文看護学選集1，原文・看護覚え書．現代社，湯槙ます(監)1974，F.ナイチンゲール著作集第二巻，現代社，湯槙ます他(訳)2011，看護覚え書―看護であること看護でないこと．Florence Nightingale, Notes on Nursing ; what it is, and what it is not, 第7版，現代社，McDonald, L(ed.)2004. Florence Nightingale on Public Health care(Collected work of Florence Nightingale)，Wilfrid Laurier University Press.

1年間で学習すべき内容

学習課題
必須学習課題6つ ＋ 選択学習課題6つ※ ＋ レポート

コース		基礎習得コース						アドバンスコース			チーム医療・管理者コース					
看護実践能力に応じた学習段階（日本看護協会標準クリニカルラダーに基づく）	経験年数など目安	新人	必e	選e	2～3年	必e	選e	4～8年	必e	選e	9～15年	必e	選e	管理職（主任・師長）	必e	選e
	看護実践能力	倫理			倫理		1	倫理	1		倫理	1		倫理	1	
		看護実践	1	8	看護実践	1	3	看護実践	1	2	看護実践	1	1			
		記録			記録			記録			記録			記録		1
		看護過程	1		看護過程	1		看護過程	1		看護過程		1			
		医療安全（事故・災害）	1	1	医療安全（事故・災害）	1	1	医療安全（事故・災害）	1	1	医療安全（事故・災害）	1	1	医療安全（事故・災害）		2
		感染			感染			感染			感染			感染		
		ナイチンゲール（覚え書）			ナイチンゲール（覚え書）			ナイチンゲール（覚え書）			ナイチンゲール（覚え書）			ナイチンゲール（覚え書）		
		接遇・コミュニケーション	1		接遇・コミュニケーション	1		接遇・コミュニケーション		1	接遇・コミュニケーション			接遇・コミュニケーション		
	組織的役割遂行能力				チーム医療		1	チーム医療			チーム医療		1	チーム医療		1
								地域連携（在宅）	1		地域連携（在宅）	1		地域連携（在宅）		1
		メンバーシップ		1	メンバーシップ・リーダーシップ			メンバーシップ・リーダーシップ			リーダーシップ			リーダーシップ	1	
								看護サービス管理（質）			看護サービス管理（質）			看護サービス管理（質）		
					業務改善（TQM）			業務改善（TQM）			業務改善（TQM）			業務改善（TQM）		
														目標管理	1	
														組織管理（病棟運営・クレーム含）	1	
								教育・指導（プリセプターシップ）			人材育成・教育・指導			人材育成・教育・指導	1	
														人材確保（離職防止）	1	
														労務管理	1	
														経営		
														医療・福祉政策（診療報酬含む）		
	自己教育研究能力							看護研究			看護研究			看護研究		
		自己啓発			自己啓発			自己啓発			自己啓発			自己啓発		
		症例検討			症例検討			症例検討			症例検討					
レポート提出		「ナイチンゲールの教えを学んで」			ケースレポート「ナイチンゲールの教えを実践して」									「ナイチンゲールの『看護覚え書』の“小管理”を実践して」		

※赤字は必須学習課題，黒字は選択学習課題，必e・選e欄の数字＝該当する学研e-ラーニングテーマ数，空らんは各病院看護部独自の院内研修，外部研修，本部主催の研修などがある．

図1　健育会グループのステップアップ研修（一部抜粋）

が，震災を乗り越えていくために，前に進まなければならないという思いが強かったのだと思います．そんなときにe-ラーニングを活用したステップアップ研修が導入されたので，職員の関心も非常に高かったです．

初年度は，集合研修のみとし，看護部長室の前に放映する講義の日程を貼りだして参加者を集めました．コースごとに学習課題を明記して，オンデマンド配信の受講に不慣れな看護師にも理解してもらえるように工夫しました．資料はどこに行けば入手できるのか，テストを受けた後はどうすればいいのかなど，細かい点まで周知し，病棟の管理者などを通じて出席を呼びかけました．

受講後はテスト回答用紙を教育委員長や看護師長に提出し，印鑑を押して受講が終了となる仕組みにしています．教育委員長が消しゴムを利用してさまざまな絵柄の印鑑を作製しているので，どんな印鑑を押してもらえるのか，看護師も楽しみにしているようです．受講表および受講履歴（**図2**）や資料，採点用紙はポートフォリオで各自保管しています（**図3**）．受講を定着させるためには，このような楽しませる，飽きさせない工夫が大事だと思います．

丹羽　当院では，導入時から個人受講も集合研修も可能にしました．集合研修は，曜日ごとに計3回，各コースの配信メニューを放映しました．初年度は集合研修への参加が多かったです．

――e-ラーニング導入のメリットは？

丹羽　院内ですべての研修の企画・運営を行っていた当時は，講師選びから企画，運営が非常に大変でした．同じ研修は3回までが限界で，夜勤者の受講が困難だったり，日程が合わずに資料を渡すだけ

健育会グループ 看護部2014

ステップアップ研修 受講・レポート提出表

アドバンスコース

病院名	所属・職員番号	名前

段階別 学習課題

		学習課題	研修（学研）アドバンス（中堅）対象
大目標		①潜在的問題を予測しながら看護が実践できる ②看護の実践モデルになることができる	
ステップアップ研修	看護実践能力	倫理	B⑥
		看護実践	A⑩
		記録	
		看護過程	A⑥
		医療安全（事故・災害）	C⑦
		感染	
		ナイチンゲール（覚え書）	院内看護部もしくはKOMI研修
		接遇・コミュニケーション	
	組織的役割遂行能力	チーム医療	
		地域連携（在宅）	B⑫
		メンバーシップ・リーダーシップ	
		看護サービス管理（質）	
		業務改善（TQM）	
		教育・指導（プリセプターシップ）	
	自己教育研究能力	看護研究	
		自己啓発	
		症例検討	
	レポート提出	ケースレポート 「ナイチンゲールの教えを実践して」 文字数：考察は800文字以上	

年間のオンデマンド受講スケジュール（赤：必須/院内で受講　黒：推奨）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
「中枢神経系フィジカルアセスメント」B④		「臨床倫理の考え方と実際」B⑥ 「看護過程の思考プロセス」A⑥	「医療におけるリスクマネジメント」C⑦		

10月	11月	12月	1月	2月	3月
「看取りのケア」A⑩ 「TeamSTEPPS」C⑩	「エンドオブライフにおける高齢者のケア」B⑪	「退院調整」B⑫			「コミュニケーション」C③ 「高齢者の理解と転倒転落予防」A③

健育会グループ 看護部2014

研修受講（オンデマンド以外の学習課題に基づいた研修も記入する）

		研修テーマ	受講日	管理者印（教育委員長）
1	必須	【ナイチンゲール】オンデマンド外		
2	必須	「臨床倫理の考え方と実際」		
3	必須	「看護過程の思考プロセス」		
4	必須	「医療におけるリスクマネジメント」		
5	必須	「看取りのケア」		
6	必須	「退院調整」		
7	選択			
8	選択			
9	選択			
10	選択			
11	選択			
12	選択			

共通レポート（ケースレポート）

「ナイチンゲールの教えを実践して」 ※考察は800文字以上		

※オンデマンドを受講されたら，速やかにその場でテストを実施されること
※選択研修で，自宅等で受講した場合，受講日の翌日から4日以内にテストを各病院で決められたところに提出すること
※この受講票は必ず，個人用ファイルに保管されること

図2　ステップアップ研修の受講・レポート提出表

で終わってしまうこともありました．また，育児と仕事の両立などで受講先までの移動に時間がかかる研修や，宿泊が必要な研修は受講できない看護師が多いのが現状です．e-ラーニングは，お昼休みや自宅で最新の知識を学べるのが大きなメリットです．

当院は，北海道という土地柄，とくに冬場は就業後，早めの帰宅を希望する看護師も多いので，いまは個人受講が増えています．昼食をとりながら数人で院内受講するなど，各自工夫をしています．

また，自宅で受講している看護師も多く，オンデマンド配信であれば，1時間の講義を2～3回に区切って受講することもできますし，わからなかったところを再度見ることもできます．e-ラーニングの場合は，どの看護師がいつ，何の講義を受講したのかなどを管理者画面で確認できるのもメリットです．

庄司　当院には，育児をしながら働き，看護師をめざして通信教育を受けている准看護師がいますが，2013年度のe-ラーニング受講数がトップでした．受講の工夫例として，夜勤後に院内で個人受講したり，早番勤務後に受講して，保育園に子どもを迎えに行くという看護師もいます．講義が1時間と決められているので，スケジュールが立てやすいのではないでしょうか．とくにママさんナースは上手に時間をつくって受講しています．

森　本部では，とくにやり方を提示したわけではありません．ただ，スムーズで十分な学習環境づくりとして，事務局の設置（事務員による受講の調整や資料の配布，受講率の確認等），図書館や休憩室で受講できるようにパソコンやネット環境の充実，TV会議システムによる各病院の工夫点等の情報共有を初年度は行いました．これまでのように，病棟ごと，看護部全体での研修には慣れていても，パソコンで講義が配信されるという仕組みには慣れていませんから，各病院でよく工夫しています．とくに初年度きめ細かに職員への周知をはかり，仕組み化した病院は院内の集合受講も，自宅での個人受講もスムーズにでき，受講率は常に高く，現在まで維持できているのだと思います（**表1**）．

看護観を見つめなおす レポート課題の提出

――各施設での現任教育の内容を教えてください．

丹羽　当院は回復期リハビリテーション病院ですので，リハビリテーション看護中心の現任教育を行っています．e-ラーニング導入後は，摂食嚥下障害の適切な介助方法や排泄の自立など，当院に求められる看護の知識や実践に企画・運営が集中できるようになりました．

庄司　当院は，医療療養型病院で慢性期の患者さんが多く，急変に遭遇することが少ないため，現任教育で急変のシミュレーションを行ってきました．東日本大

図3　ポートフォリオで一年間の学習を管理（石巻港湾病院の一例）
e-ラーニング小テスト解答用紙で印鑑使用

▲教育委員長作製のオリジナル印鑑

震災の教訓もあり，非常に充実した研修になっていると思います．実際に急変を回避することができ，確実に身についていると感じます．そのほかにも，各病棟で危険予知トレーニングを行ったり，看護記録の勉強会などを行っています．

――ステップアップ研修に年１回のレポート提出を導入した理由を教えてください．

森　オンデマンド配信の講義はどうしても受け身になりますので，主体的に何かについてよく考え，表現することを身につけていきたいという思いがありました．レポートは，当グループの看護理念や方針を反映したテーマを設定しており，たとえば，2012年度は「看護職が患者に安心感を提供するには」をテーマにレポートを提出してもらいました．

庄司　教育委員からも，「年１回は自分の考えをまとめる機会があったほうがよい」という意見が出ていました．業務のなかで看護記録やサマリーを書くのと，自分の意見，考えをまとめるのとでは大きな違いがありますし，看護観を見つめなおすよい機会だと思っています．

ただ，文章を書くことに慣れていない看護師も多いので，初年度は「庄司塾」と名づけた講座を開き，パソコンの設定やどうやって書けばいいのかなど，きめ細かくサポートしました．翌年からは，看護師同士で相談しながら，それぞれ書き上げているようです．これも成長の証のひとつだと思っています．

森　レポートは，各病棟の看護師長，看護部長がコメントを書き，一部は本部で保管しています．ステップアップ研修合格者の１割からベストレポート賞を選定するなど，モチベーションを高める工夫もしています．

丹羽　全員のレポートを読むのは確かに大変ではありますが，改めて当院の看護師がどのようなことを考えているのかを知る機会にもなっています．

「学びたい」気持ちを育てる継続教育の効果

――ステップアップ研修は３年目ですが，どのような成果が出ていますか？

庄司　目に見える変化としては，講義の内容にあったスムーズな排便方法の手法を取り入れたり，報告の仕方をカードにして電話の横に設置するといった小さなものです．しかし，学ぶ姿勢が明らかに変わってきたことを感じますし，講義の内容が日常会話のなかに出てくるようになりました．以前と同じように行っているケアでも，根拠を理解して，深く考えて実践できるようになったことが，大きな成果だと思います．

丹羽　当院は，急性期病院から転職する看護師が多いのですが，最近では，入職の面接時にどのような教育・研修があるかを質問されることが多くなっています．ステップアップ研修の充実は非常によいタイミングだったと思います．

庄司　もうひとつの成果としては，介護職員の勉強意欲が高まっていることです．2013年度から介護職員にも看護師向けのe-ラーニングの一部を受講できるようにしたのですが，受講率が非常に高く，学びの意欲が高いことを実感しました．今年度から介護職員向けの「学研介護サポート」がスタートしたため，早速導入しています．

介護職員は看護師に比べて研修機会が少ないのが課題でしたが，慢性期の病院には介護の視点が欠かせません．介護の専門性を活かすためにも学びの機会が増えたのは大きなメリットです．

森　急性期病院の在院日数が短縮化し，在宅への移行が積極的に進められているなか，慢性期医療の役割もより重要となり，大きく変化しています．当グループの病院でも術後間もなかったり，医療依存度の高い患者さんの入院が増えており，より一層，的確に看護をし，早期回復へとつなげていかなければならず，常に最新の技術や知識が欠かせません．今後も看護の質の向上のために学びを深める工夫をしなければならないと思っています．

表１　2013年度ステップアップ研修の受講率

	石巻港湾病院	花川病院
受講率	78%	98%

※常勤者のみで１年間勤務した人が母数（2013年４月～2014年３月末まで）

病院data

石巻港湾病院
病床数　135床（一般病棟41床・回復期リハビリテーション病棟48床・療養病棟46床）
所在地　宮城県石巻市門脇町１丁目2-21

花川病院
病床数　180床（回復期リハビリテーション病棟120床・療養病棟60床）
所在地　北海道石狩市花川南７条５丁目２

健育会ホームページ
http://kmcb.or.jp/
http://kmcb.or.jp/recruit/nurse/index.html
問い合わせ先　法人本部 看護師 森 智美
e-mail：t-mori@kmcb.or.jp